

浸水から街を守る『いろは呑龍トンネル』

いろは呑龍新聞第6号～平成28年5月号～



「いろは呑龍トンネル」南幹線が東海道新幹線（交差）を通過しました。



「いろは呑龍トンネル」南幹線が東海道新幹線高架橋の地下約20mを掘削し、トンネルを構築しました。

東海道新幹線（地上）	東海道新幹線（地下）	監視状況（中央監視室）	トンネル内（運転台車）
東海道新幹線高架橋の地下約20mで「いろは呑龍トンネル」南幹線の掘削をしている状況です。	トンネル掘削や道路及び東海道新幹線高架橋の状況を24時間監視しています。	トンネル内の運転台車でトンネル掘削の操作をしています。	

南幹線トンネル内の台車（レールを走行）でトンネル資材を効率的に運搬するため、発進立坑内にレールを平行移動する設備（トラバーサ）を設置しました。

1組のレールで2台の台車を使用するためにレールを平行移動する設備（トラバーサ）を設置しています。

1台の台車がトンネル内に資材を運搬している間に、もう1台の台車にトンネル資材を積む作業ができるので、効率的に作業することができます。

トラバーサ (レール通常時)	トラバーサ (レール平行移動)	トラバーサ (立坑上部より)
台車 (トンネル資材)	トンネル資材を 坑内に搬入	坑内の状況 (レール及び台車)

<工事の進捗状況>

東海道新幹線（交差）を通過し、勝竜寺交差点に向かって掘削しています。

【雨水南幹線計画図】

- 雨水南幹線（未施工）
- 雨水南幹線（施工済）

○雨水南幹線の概要
 掘削延長：4,069m
 内径：3.5m
 土被り（深さ）：約20m
 掘進速度 初期 約6m/日
 本掘進 約13m/日
 到達 約5m/日
 工期：平成27年3月25日～
 平成31年3月25日

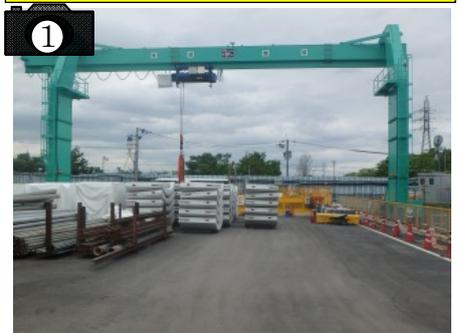


○雨水南幹線の掘進状況
 (平成28年5月20日現在)
 298m / 全長4,069m
 【 7% 】

発進立坑内の状況



発進立坑周辺の状況



トンネル内部の状況

